

ひ ようじん 火の用心



にほんでは、ふゆのよる、ひとびとがよまわりをします。

「火の用心」と言いながら、まちあるひ

の用心とは、「火事にちゅういしてください」という

いみ
意味です。



よまわりでは「ひょうしぎ」をつか
拍子木を使います。



ひょうしぎ かたほう うご
拍子木は、片方を動かさず、もう片方をうち

つけます。よまわりのときは、くびまも
首に巻いて持ちま
す。



ひょうしぎ かい ひ ようじん
拍子木を2回たたいてから、「火の用心」とかけ

こえ ひょうしぎ かい すこ
声をかけて、また拍子木を2回たたきます。少し

じかん おな
時間をおいてから、また、同じことをくりかえしま
す。

Fire Prevention



In Japan, people make night patrols in winter. Shouting, "Hi no Yojin! [watch for fire]" they walk around the neighborhood.



On night patrol, people use hyoshigi clappers.



Hold one clapper in one hand and strike it with the other clapper in the other hand. During night patrol, you carry clappers by hanging them by their string from your neck.



Strike the clappers twice, shout "Hi no Yojin!" and again strike the clappers twice. After a short pause, repeat in the same way.